

大好き！ 南三陸町！！

南三陸町立志津川小学校 校内研究便り

平成30年12月13日 No.6文責：小室 加藤



「ふるさと南三陸を愛する教育」公開研究会

11月27日（火）に、町内外の先生方にたくさんおいでいただき、公開研究会が行われました。4年生から6年生までの授業を見ていただきましたが、どの教室でも元気いっぱいに自分たちの調べたことや考えたことを発表したり、話したりしていました。

その後、学芸会で発表した全校表現や吹奏楽部の演奏も見ていただきました。来校された先生方から、子どもたちの活躍にたくさんのお褒めの言葉をいただき、とてもうれしく思っています。6年生は、さらに、今回の発表を町役場マチドマで役場や地域の方へ発表する機会を得ることができました。

今後も公開研究会でご指導いただいたことを生かして、さらに「ふるさと南三陸を愛する教育」を進めたいと考えています。子どもたちが、南三陸町を心からより好きになるよう学習に取り組んでいきます。今後ともご理解ご協力をよろしくお願ひいたします。

各教室での授業の様子

4年1組 総合的な学習の時間 単元名「南三陸の食文化」

授業者：菊地 亜由美、高橋 佳子

南三陸でとれる食材の旬を生かした「南三陸給食」の献立を考え、発表をしました。より魅力的な献立になるよう、個人で考えてきた献立を持ち寄り、グループで意見を出し合いました。これまで学習したことや、自分たちで調べてきたことをもとに、南三陸の食材の良さを生かした献立を作ることができました。

発表の際には、食材の魅力を相手に分かりやすく伝えることを意識して、はっきりと発表することができました。



栄養教諭のお話



グループで献立作り



食材の魅力を伝える発表

5年1組 総合的な学習の時間 単元名「南三陸の森林」

授業者：佐藤 光昭 廣木 友美

南三陸の森林について調べたことをポスターにまとめ、グループ毎に発表しました。難しい内容もありましたが、より理解しやすい言葉を選んだり、図や写真、クイズを取り入れたりと、相手に分かりやすく伝えるための工夫が多く見られました。

聞き手の児童も相手グループの発表を真剣に聞き、質問をするなど、積極的に取り組むことができました。



グループごとに発表



図や写真を使った説明



南三陸町に関するクイズ

6年1組・2組 総合的な学習の時間 単元名「未来の南三陸のまちづくり」

授業者：齋藤 康貴、千葉 なぎさ

「観光」や「防災」、「産業」等8つの視点から、未来の南三陸のまちづくりについて考え、プレゼンテーションソフトにまとめたものを発表しました。

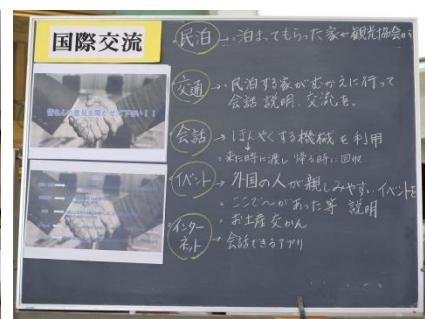
地域の方から学んだ町の現状や課題から発想を広げ、より良いまちづくりについて考えることができました。グループ内でまとめた内容だけでなく、発表を聞いた児童から出された考えも伝え合うことで、まちづくりへの考えを深めることができました。



プレゼンテーション形式の発表



自分の考えを伝え合う



多様な考えを共有する

吹奏楽部の演奏



全校表現の入場の音楽を演奏

全校表現



校長先生の指揮で「ふるさと」を歌いました